

会 議 録 ( 1 )

会議の名称	平成28年度 第2回飯能市郷土館協議会
開催日時	平成28年11月16日 午後1時30分から午後3時30分
開催場所	飯能市郷土館 学習研修室
議長氏名	加藤栄子
出席委員	井上淳治 加藤栄子 馬場憲一 野村正弘 平良宣子 杉田和美
欠席委員	小槻成克 新井均 栗原慶子 伊藤誠
説明者の職員	なし
傍聴者の数	0人
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員 職 氏 名	館長 柳戸信吾 主幹 尾崎泰弘 主査 村上達哉 主事 宮島花陽乃

## 会 議 録 ( 2 )

### 議事の概要 (経過) ・決定事項

#### 協議事項

- (1) 平成28年度事業経過について
  - ・会議資料 (資料1) に基づいて説明した。
- (2) 平成29年度事業計画について
  - ・会議資料 (資料2) に基づいて説明した。
- (3) 郷土館の使命 (ミッション) 策定について
  - ・会議資料 (資料3) に基づいて説明した。
- (4) 常設展示改装展示構想 (案) について
  - ・会議資料 (資料4) に基づいて説明した。
- (5) その他

## 会 議 録 ( 3 )

発言者	発 言 内 容
	午後 1 時 30 分 開会
主幹	<p>1 開会</p> <p>ただいまより、平成 28 年度第 2 回郷土館協議会を開会いたします。本日は、栗原副会長、小槻委員、伊藤委員、新井委員よりご欠席の連絡をいただいております。よろしくお願いいたします。</p> <p>最初に当館の柳戸館長よりごあいさつ申し上げます。</p>
館長	<p>昨日までは暖かかったのに、今日は寒くなりました。飯能は紅葉のさかりをむかえています、今年は赤色があまりきれいに出ていないように見えます。このように窓の外を注意して見るようになったのも、自然展示をすると決まっからです。今回も自然展示含め常設展改装の議題もありますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
主幹	<p>次に、会長からのご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>来年度の展示改装などに向けて、皆さまのお知恵を借りることができればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
主幹	<p>2 協議事項</p> <p>では、協議事項にうつります。</p>
議長	<p>それでは、平成 28 年度の事業経過について、事務局から報告をお願いします。</p>
館長	<p>(1) 平成 28 年度事業結果報告について</p> <p>私の方から、事業報告の概要について、ご報告をさせていただきます。資料 1 をご覧ください。</p> <p style="padding-left: 40px;">(資料 1 に基づいて説明)</p>
議長	<p>忙しい中さまざまな取り組みをされていますが、何かご質問などはありますか。</p>
委員	<p>中学生の職場体験というのはどの様なことをやるのですか。</p>
主幹	<p>来るのは中学一年生で、あまり専門的な事はできません。午前は館内の清掃、午後はリーフレット作成やパネル処分などを行っています。時期によっては小学 3 年生社会科見学対応の補助などもやってもらいます。</p>

委員	3人というのは、3人が定員ということですか。
主幹	一応、4人というのが目安になっています。
委員	期間中は学校へ行かず、直行直帰というかたちになるのですか。
主幹	そうです。
委員	男女比はいかがですか。
主幹	年によって違いますが、基本的には男子が多いです。しかし、年によっては女子だけのこともあります。
委員	子どもたちに感想などは書いてもらうのでしょうか。
主幹	学校から礼状などは来ますが、直接というのはありません。
議長	我が家の子どもの時を思い出すと、日誌のようなものを書いていた気がしますので、学校には提出しているはずです。
委員	やはり博物館に興味がある生徒が来るのでしょうか。
主幹	そうだと嬉しいのですが、そうとも限りません。中には歴史が好きな子もいますが、希望の場所にあぶれて割り振られてくる子もいます。
委員	来たことがきっかけになって興味が広がると良いですね。
議長	他に何かある方はいらっしゃいますか。もし無いようでしたら、次へ進みたいと思います。
館長	(2) 平成29年度事業計画について それでは説明させていただきます。 (資料2に基づいて説明)
会長	現行の事業を行いながらリニューアルもというのはかなり忙しく大変なのではないでしょうか。 委員のみなさま、来年度の事業計画について何かありますでしょうか。
委員	二点ほどお聞きしても良いでしょうか。一つ目は、展示のための調査研究についてです。報告をお聞きしていると今年は特別展、来年は展示改装というように

	<p>当該年度に調査研究を行っているようですが、前年度から調査に入るのは難しいのでしょうか。事業量がとても多く4人で回していくのは大変だとは思いますが、自分の経験からしてももう少し時間が欲しかったと思っただことが多々あります。前年度から調査を入れていただければもう少し負担が減るのではないのでしょうか。</p> <p>もう一点は、臨時休館中の講師派遣関係の事業について、継続して行う予定かどうかをお聞かせください。</p>
館長	<p>先に二つ目のご質問から回答いたします。臨時休館中も、講師派遣関係の事業は継続して行う予定です。資料の収集や寄贈受け入れなども例年通り行います。一つ目の調査研究に関しては、実際には前年度から着手しております。</p>
議長	<p>休館と言っても館の全ての機能がストップするわけではないので、カウントダウンなども含めてその時々で何を館がやっているのかを周知することが必要ではないのでしょうか。</p> <p>また、ベビーシートは駅を除くと飯能市内で設置されているところがあまり無いので、親子に優しくいいことだと思います。</p> <p>社会科研究展の発表会については、今はプレゼン能力が問われる時代ですし、人前で話す、発表するというのはいい経験になります。発表してみることで、わかっているところ、わかっているところもはっきりします。来年だけではなくぜひ継続してほしいです。</p>
館長	<p>毛呂山町の発表会を見学しましたが、児童・生徒が5分くらいで発表し、その後学芸員の人が質問などをしていて、非常に良かったです。</p>
委員	<p>新しく自然観察会を行うとのことですが、概要やどのくらいの方を対象としているのかを教えてください。</p>
館長	<p>現在の計画では、植物・鳥・地質の3回行い、初心者を対象とする予定です。</p>
委員	<p>講座は春に行う予定とのことですが、そうすると秋とかにもあるのかと期待します。初心者でも参加できるというのが良いです。新年度早々に行うというのはすごいことだと思います。</p>
館長	<p>確かに春は年度初めのため、他所でも講座などはあまり行われなことが多いです。それもあり、春の実施に決めました。</p> <p>リニューアルオープンしてからはエコツアーとのタイアップを考えています。こちらで講座を組むというより、エコツアーへの協力の方に重点を移す予定です。</p>

委員	<p>展示図録を見ると毎回担当が1人いますが、予算は前年に決めなければならないと思います。展示自体はいつぐらいの段階で館内の合意をとっているのでしょうか。</p>
主査	<p>周年事業ですと、大体3年くらい前になります。</p>
主幹	<p>中期計画というものがありますので、そこで大体のものを決めます。その時期にやるべき展示、周年事業でどんどん埋めていき、個人で「こんなものをやりたい」というものについてはおいおい決めていきます。</p>
館長	<p>来年度は展示改装ですが、現在の予定ですと再来年度は吾野地区の展示を行う予定です。</p>
委員	<p>同じく図録の巻末を見ると職員名のところに「学芸員」と書いてありますが、学芸員という職があるのですか。採用はどうなっているのでしょうか。</p>
館長	<p>今は学芸員という職はありません。採用も一般行政職です。</p>
委員	<p>中期計画があるとする、この様な採用形態の中で計画を担保してもらえる体制を整えていく必要があることを協議員の共通認識とすべきですね。 知識の蓄積は財産ですが、それが異動によって無に帰してしまうことがあります。そのことを職員課なども認識すべきです。</p>
館長	<p>職員課は専門で採用することを嫌がります。しかし、専門の知識がないと博物館でやっていけないということと、学芸員は事務もできるが事務職は学芸が出来ない、ということをアピールしています。</p>
委員	<p>ベビーシートがつくのは女子トイレだけでしょうか。</p>
館長	<p>現在の計画では女子トイレのみになります。 業者さんに見ていただいたところ、女子トイレ以外はスペース的に難しいと言われました。ただ、この件についてはもう少し検討したいと思います。</p>
委員	<p>授乳ができる部屋は作らないのですか。</p>
館長	<p>それも何とかしたいのですが、課題になっています。</p>
委員	<p>武蔵野市には、そんなに広い部屋ではないのですが授乳室のようなものがありました。せっかくリニューアルするのだから、できればこの機会に考えられれば良いと思います。</p>

議長	市民会館との協力体制はどうなっていますか。
館長	自動販売機などは市民会館を案内するなど、少しずつはじめています。今後も改善しながら続けていくつもりです。
議長	ベビーカーをどこに置いたら良いのかを聞かれたことはありませんか。
主事	今のところありません。車いすが入口にあるので、ベビーカーもそのまま入って良いという認識なのだと思います。
議長	駐車場について、市民会館の相互利用はどうなっていますか。
館長	こちらで事業があるときは市民会館の館長に話をしていますが、むこうの事業の方が多いので、その時には当館の駐車場に留められてしまいます。
議長	飯能は車で移動している人が多いので、郷土館の駐車場は(段差があつて)恐く、市民会館の方が留めやすいという女性の意見をよく聞きます。 また、郷土館の看板を市民会館駐車場の目に付くところに設置することは出来ないでしょうか。市民会館から郷土館へ誘導できるような何かがあると良いと思います。
館長	市長も市民会館や図書館との連携を重視しているので、時期的には良い時期だと思います。今後もアピールしていきたいです。
議長	さきほど委員から学芸員の採用形態の話が出ていましたが、春になると郷土館の学芸員が異動していてがっかりしたことが何回もあります。人事のことはやっぱり難しいですね。
委員	リニューアルオープンに関する事業ですが、ポスターを作ることや、オープンしたときに人が来てくれる仕組みが必要になります。ホームページの郷土館日誌などで、「こういう展示資料が搬入されました」「現在このような作業をしています」など情報を小出しにしていくのが良いと思います。 郷土館への案内も駅からの中間地点や、車で来られる方の目につきやすい位置に多めに出すのが良いのではないのでしょうか。もちろん、お金のかかることなので出来る範囲で、ということになります。
館長	そこはやはり大切だと思います。忘れられないように、どんどん発信を行っていきたいです。

議長	他に意見などはございますか。無ければ(3)に進みたいと思います。
館長	(3)郷土館の使命(ミッション)(案)について それでは説明させていただきます。 (資料3に基づいて説明)
議長	かなり濃密な内容を出していただきました。知的欲求に応えていくことは、博物館や美術館で盛んに言われています。交流の場というのは今の郷土館でもよく出来ている気がします。
委員	非常によくできていると思います。先ほど説明されていた前文をつけるのもっと良いのではないのでしょうか。なぜこれを作るのかがわかった方が良いです。3つの価値をあげていましたが、それも必要だと思います。 また、文章を読んでいてずっと入っていけない印象を受けました。ゴチックだとかたいと思います。
議長	そうですね。3つの価値があると私のような初心者にもわかりやすいです。 常設展示の改装との関わりはいかがでしょうか。具体的な例を挙げていただくとわかりやすいし、改装の効果があると感じられます。
委員	植物系の学芸員が入ると聞きました。
館長	現在、非常勤として採用する予定で予算要求中です。
議長	春の学習会はこの周辺で行うのでしょうか。
館長	はい、その予定です。
議長	天覧山や自然と親しむツアーや体験型のツアーはありますが、学ぶツアーは少ないように感じます。そこをリードしてもらえると良いです。また、地質とか地形などをガイドさんにご指導いただけるものがあると良いと思います。
館長	エコツアーは、建物や町並、歴史に関するものなどについてガイドから相談を受けます。再来年度以降はそこに自然の分野も含み、自然のエコツアーのガイドも学習できるようにしたいです。
議長	話が次の議題とも関わってきましたので、(4)についてお願いいたします。
館長	(4)常設展示改装展示構想(案)について それでは説明させていただきます。



<p>委員</p>	<p>(資料4に基づいて説明)</p> <p>展示発注は決まった業者、レプリカは別の業者というように別注して安くあげることは可能だと思います。</p> <p>気になるのは、スペースが狭いところがあることです。入口の開口幅が1300mmしかありません。人がすれ違えるぎりぎりの幅は1800mmと言われていまして、早急なスペース確保が必要になってきます。建物模型の上下も少し狭く、M立面も狭いと思います。</p> <p>主導線は2000mmくらいにして、災害展示などの部分はメッシュネットなどで展示替えが出来るような壁の仕様にしてもらうといろいろできるようになります。照明図やコンセントも気を遣い、明るさを確保しても良いのではないのでしょうか。本当に保存したい資料は収蔵庫にありますので。</p> <p>消防法上問題は無いのか、ケースや展示物が非常口をつぶしてしまっていないか確認し、消火器の位置も図面に書き入れる必要があります。</p>
<p>委員</p>	<p>内容について、庁内で色々と意見が出ることは無いのでしょうか。</p>
<p>館長</p>	<p>展示工事に関する予算の承認という形となりますので、あくまで予算の根拠、参考資料として出すこととなります。</p>
<p>議長</p>	<p>筏は林業センターに持って行くことはできないのでしょうか。</p>
<p>館長</p>	<p>重い物なので、他所へ持って行くのは難しいです。</p>
<p>委員</p>	<p>ホール左手側の方に空きスペースがあるようなので、そこに移設は出来ないのでしょうか。林業センターの情報などがあると嬉しいです。</p> <p>また、展示全体的に名栗が薄い気がしますので、名栗くらしの展示室への誘いを入れてはどうでしょうか。</p>
<p>館長</p>	<p>次回ラフな基本設計が出ますので、それをご覧いただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>個人的にはまちから入りたいですが、台地を入口に持ってくるということについては、うまく特徴が出せれば良いと思います。</p> <p>学校教育とも連携し、体験とセットでプログラムを組んではいかがでしょうか。また、縄文時代の学習が無くなった教科学習に踏み込むのも良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>ミッションの話に戻ってしまいますが、これはどこにも掲示しないのでしょうか。それと、少し歴史に特化しすぎている気がするのですが、自然の展示も入れるという事だと、そちらの方面から見てどうなのかが気になります。また、ミッションの中に「誘う」「地域に出ていく」という要素は入れないのでしょうか。</p>

委員	<p>展示していない収蔵品を見せなければならないこともあるので、展示室に無線LANをひいて、プラスアルファの情報を引き出せるようなシステムを組み込めるようにしておいていただきたいです。</p>
議長	<p>他に何かありますか。無ければ(5)をお願いいたします。</p>
館長	<p>(5)その他      前回の協議会で、館名変更の話がありました。その後内部で郷土館という言葉のマイナスイメージ、リニューアル後の変更などを話し合い、飯能市博物館とすることになりました。      市役所内でも大筋の合意は得られましたが、条例を廃止して新たに制定する必要があるため年度途中での変更は難しいという事になりました。したがって来年11月にリニューアル、翌年の4月に名称変更という予定で進めています。</p>
委員	<p>館名変更とともに愛称の募集はしないのですか。</p>
館長	<p>検討中です。</p>
委員	<p>飯能市と博物館の間に、何も入らないのですか。飯能市博物館だと、スケールが大きく地域に限らない印象を受けてしまいますので、地域の博物館という名称を加味してもらえると良いのですが。</p>
館長	<p>一時期「郷土」や「ふるさと」という言葉がブームとなり多用されました。それを考えると、シンプルな名称にして愛称で差を出すのも良いのではないかと考えています。      名称についてはまだ決定ではありませんので、引き続き検討していきたいと思えます。</p>
議長	<p>他に何かありますか。では、これで議事を終了いたします。</p>
主幹	<p>5 閉会      長時間にわたり、ご審議をありがとうございました。では、これにて平成28年第2回飯能市郷土館協議会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">午後3時30分 閉会</p>

議事のでん末、概要を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名します。

平成 年 月 日

議長 の 署 名 \_\_\_\_\_